

## 講演会とコンサート

# “我がオーディオ人生を語る”

～オーディオ評論家 藤岡 誠氏を迎えて～

当法人は、前身の「音楽愛好会“ゲヴァントハウス”」が2006年、龍ヶ崎ショッピングセンター「リブラ竜ヶ崎」を会場に、CDコンサートをスタートさせてから12年、NPO(特定非営利活動)法人に認定されて5年目になります。当法人は「龍ヶ崎市を中心とする周辺都県に居住する一般市民に対して、優れた音楽芸術の紹介を行い、音楽芸術等の普及振興に寄与する」事を目的として活動して来ました。今回は法人化5周年を記念して、藤岡 誠先生(オーディオ評論家)をお招きして特別講演会を行います。

藤岡 誠先生は1944年東京生まれ。学生時代からオーディオ誌に投稿。オーディオ評論家として活動を始めます。先生は「日本のオーディオ業界が名実ともに本格的にスタートしたのは東京オリンピックの翌年(昭和40年)頃だと私は認識している。モノラルからステレオになり、真空管時代が終焉を迎え半導体方式が主流になり始めた時代である」と語っています。それから50年、藤岡先生はオーディオフアン、業界に数多くの提言をしオーディオ業界の活性化に貢献。2011年から年間オーディオ銘機賞の審査委員長に就任し、現在に至っております。「オーディオは物理と人間の感性(芸術)を結ぶ道具である」を信条とし、ハイエンドオーディオの追求に邁進されている藤岡先生のお話は音楽・オーディオフアンの共感を呼ぶものと思います。また、講演の合間には藤岡先生の愛聴盤をご紹介します。こちらも楽しみください。

\*\*\*\*\*

日 時：2018年5月26日(土) 午後2時00分～午後4時30分(休憩10分)

場 所：龍ヶ崎ショッピングセンター「リブラ竜ヶ崎」2階旧映画館

講 師：藤岡 誠氏(オーディオ評論家/年間オーディオ銘機賞・審査委員長)

テーマ：「我がオーディオ人生を語る」

### 《藤岡 誠氏・略歴》

1944年東京生まれ。日本大学・芸術学部卒。大学在学中からオーディオ誌への執筆を始め、執筆歴は40年以上に及び。低周波から高周波まで、管球アンプからデジタルまで熟知。海外のオーディオ・ショーにも毎年足を運ぶ。齒に衣を着せず、見識あふれる評論は多くのファンに支持されている。2011年から年間オーディオ銘機賞・審査委員長に就任。現在に至る。



### 曲 目

- |                                 |                     |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. ハイドンのセレナード(偽作)               | イタリア合奏団             |
| 2. モーツァルト：ピアノ・ソナタ第11番イ長調～トルコ行進曲 | 渡邊順生(フォルテ・ピアノ)      |
| 3. ヴィヴァルディ：協奏曲集「四季」～冬           | ハンド・ベルでの演奏          |
| 4. ベートーヴェン：歌曲「君を愛す」             | エリー・アメンク(ソプラノ)      |
| 5. when i dream                 | キャロル・キッド(ヴォーカル)     |
| 6. シューベルト：歌曲集「冬の旅」～おやすみ         | ディートリッヒ・ヘンシエル(バリトン) |
| 7. C. B. Express                | カウント・ベイシー楽団         |
| 8. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番ト短調～プレスト | ギドン・クレメル(ヴァイオリン)    |
| 9. グルック：歌劇「オルフェオとエウリディーチェ」～メロディ | 宮沢明子(ピアノ)           |